

令和 3 年(2021 年)度

環境経営レポート

(活動期間：令和 3 年 10 月～令和 4 年 9 月)



埼玉県所沢市亀ヶ谷127-1
E-mail recycle@ohku.jp
URL <http://www.ohku.jp>

作成：令和 5 年 1 月

はじめに

社会活動と自然との調和を図り、資源循環型社会の実現に向けた継続的な取り組みを行っていくことが、現代社会における私たちに課せられた共通課題です。

当社は木材のリサイクルを通じて地球環境の保全に貢献し、子供たちの未来につなげる社会を目指して、責任ある業務に努めております。また、石油・石炭を使用しない再生可能エネルギーである木質バイオマス燃料を発電所に提供することで、CO2削減に寄与しています。この度、環境活動に取り組んでいる姿勢、状況をご理解頂く為、環境経営レポートとして、取りまとめました。

1. 組織の概要

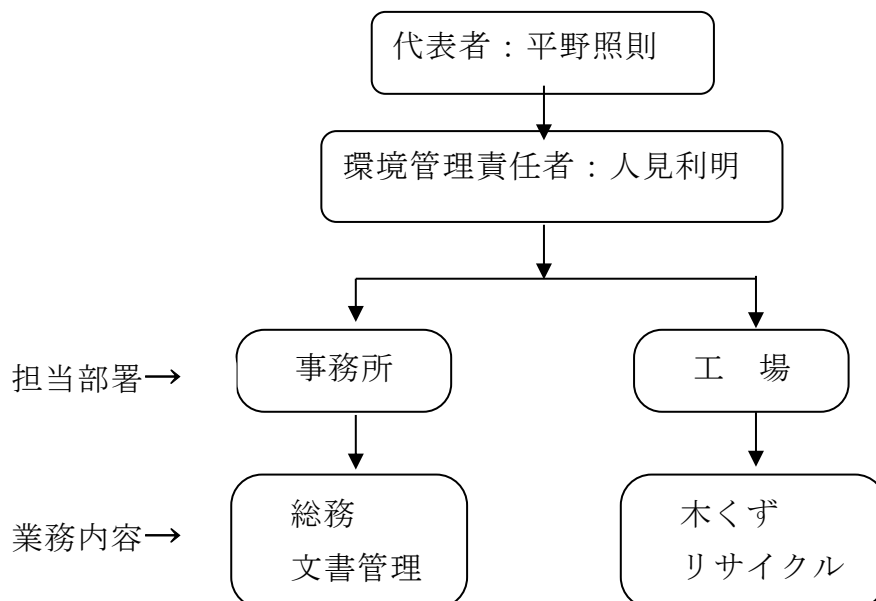
商号 株式会社 オーク環境
代表者 代表取締役 平野照則
所在地 〒359-0014 埼玉県所沢市亀ヶ谷127-1

環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
責任者及び担当者 人見利明

連絡先 TEL : 04-2944-5612
FAX : 04-2944-6806

資本金 5000万円
法人設立年月日 平成18年11月6日
事業内容 産業廃棄物中間処分業 木くずの再生（破碎）

環境活動実施体制図



事業の規模

活動規模	単位	R01 年度	R02 年度	R03 年度
処理量	t	14,045	11,566	11,369
売上高	百万円	172	141	137
従業員	人	10	10	9
敷地面積	m ²	3,484	3,484	3,484

取得許可の内容

許可自治体	処分方法	許可取得年月日 及び 有効期限	許可番号	許可品目
埼玉県 西部環境	破碎	許可の年月日 : 令和 2 年 5 月 6 日 許可の有効年月日: 令和 7 年 5 月 5 日	01120153798	木くず

処理施設の種類及び能力

施設の種類	処理能力	産業廃棄物の種類	設置年月日 許可年月日
破碎施設	77.80 t/日 (8時間)	木くず	設置: 平成 4 年 4 月 20 日 許可: 平成 13 年 2 月 1 日

保管施設の種類及び能力

産業廃棄物の種類	保管面積	保管高さ
木くず	1140.0 m ²	3.0 m (屋外)

保有重機・主な設備

パワーショベル…4台



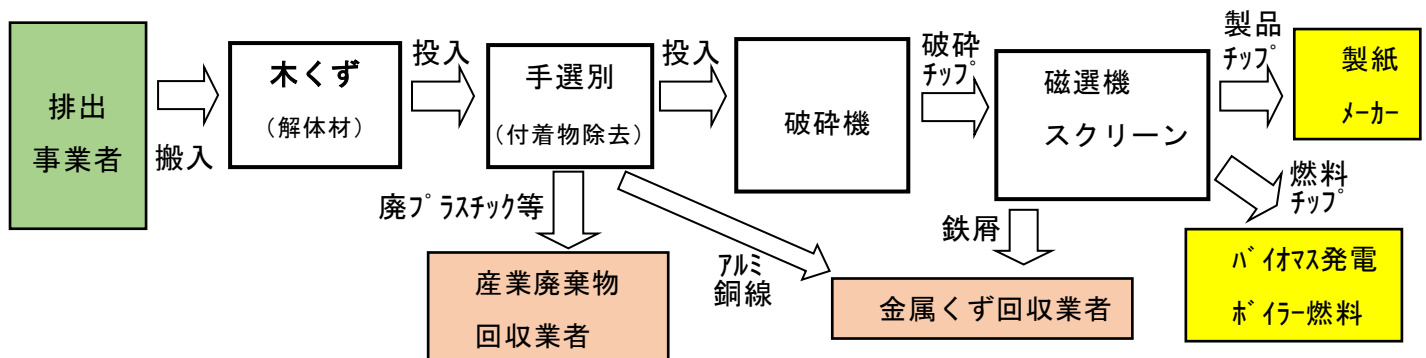
ホイールローダー…2台



破碎機(シュレッダ) SP200C型



リサイクル処理フロー



2. エコアクション21の登録認証の対象範囲

株式会社オーク環境は、全業務を登録範囲としています。

3. 環境経営方針

文書 No...D-01



株式会社 オーク環境 環境経営方針

1. 私たち株式会社オーク環境は、木材廃棄物リサイクル事業を営むに当たり顧客第一主義をモットーに、エコアクション21の取り組みにより、全社・全員が一体となって、継続的改善と効果的・効率的な運営を図り、資源循環型社会の形成に努めます。
 - 1) 省エネと二酸化炭素の排出抑制に努めます。
 - 2) 廃棄物のリサイクル化を促進し、廃棄物有価物化を推進する。
 - 3) 節水を心がけ、水資源投入量を管理する。
 - 4) 資材等の購入に関してはグリーン購入法対象品を優先購入する。
 - 5) 必要に応じた設備更新と保守用部材の充実化に努めます。
2. 環境関連法規・条例等を遵守し、環境管理の維持向上に努めます。
3. 近隣、地域の方々や業務関係者と協働して、環境保全活動に取り組みます。
4. 環境教育・訓練により、社内における基本方針の周知徹底、環境保全の知識・認識、コミュニケーションの向上を図ります。
5. 全従業員に対し、SDGs(持続可能な開発目標)の周知及び普及に努めると同時に、継続的にSDGsが掲げる目標実現のための活動に取り組みます。
6. この環境経営方針及び環境経営レポートは社内・社外に公表します。

2021年10月1日

株式会社 オーク環境

代表取締役 平野 照則



4. 環境目標 とその実績

経営目標として処理量は、前期目標未達の為、前期と同じ値としました。上水・地下水の目標値も、前期目標未達の為、前期実績値の2%削減の値で設定しました。

4-1 中期経営目標と環境負荷削減目標

		前 期	今 期	次 期	
項 目	課題	R02 年度 (2020 年度)	R03 年度 (2021 年度)	R04 年度 (2022 年度)	R05 年度 (2023 年度)
		実 績			
経営目標	処理量 ton	目標 ; 12,000 実績 ; 11,566	12,000	12,500	13,000
二酸化炭素排出	予測 ; CO ₂ 排出量 kg-Co ₂	目標 ; 171,500 実績 ; 169,316	175,000	179,000	182,000
	目標 ; CO ₂ 排出量 kg-Co ₂	予測値の2%削減	171,500	175,420	178,360
節水	上水 m ³	目標 ; 190 実績 ; 295	289 前年実績の2%削減	283 前年目標の2%削減	278 前年目標の2%削減
	地下水 m ³	目標 ; 1,862 実績 ; 2,582	2,530 前年実績の2%削減	2,480 前年目標の2%削減	2,430 前年目標の2%削減
グリーン購入	省エネ製品の優先購入	優先購入	優先購入	優先購入	優先購入
中間処理後の 産業廃棄物割合	最終処分量(委託) /処理量	0.17%~0.19% 2020年下期の実績	0.18%以下	0.18%以下	0.18%以下

4-2. 今期 (R03 年度 : 2021 年度) 実績と評価

項 目	課題	今期目標	今期実績	目標との差	達成率	評価
経営目標	処理量 ton	12,000	11,369	631 マイナス	94.7%	△
二酸化炭素排出	二酸化炭素 kg-CO ₂	171,500	161,379	10,121 マイナス	106.3%	○
節水	上水 m ³	289	418	129 オーバー	69.1%	×
	地下水 m ³	2,530	2,435	95 マイナス	103.9%	○
グリーン購入	省エネ製品の優先購入	優先購入	優先購入	なし	-	○
中間処理後の産業 廃棄物割合	最終処分量(委託) / 処理量	0.18% 以下	0.12%	0.06 マイナス	150%	○

表中の評価の記号 : ○目標内で達成率100%以上, △目標オーバーだが達成率80%以上, ×目標オーバーで達成率としても80%未満

購入電力の排出係数は、R02 年度実績 7-パンエナジ-㈱0.000292 t-Co₂/kWh を採用。

5. 環境活動計画の取り組み結果とその評価

5-1 : 今期 (R03 年度 : 2021 年度) の取組実績と評価

評価基準 : (5 = 非常に良く出来た、4 = 良く出来た、3 = それなりに出来た、2 = あまり出来なかった、1 = 出来なかった)

目標	取組	取組手段	具体的な取り組み	年間評価
省エネルギー、二酸化炭素削減	1) 電力 使用量 の削減	空調温度の適正值維持	エアコン設定温度のこまめな設定	4.5
		プラント設備の保守・点検・整備	始業前点検・月次点検・見直し	3.0
		プラント設備(破砕機)の停止回数 の削減 : 月2回以下	適正な材料の投入量と材料に応じたベルコンの運転と停止	4.6
	2) 化石燃料 使用量 の削減	重機車両の保守・点検・整備・エコ運転	始業前点検、定期・年次点検	5.0
2. 総排水量削減		節水の掲示、励行	節水タイプに切り替え、等	4.0
		適度な散水	過剰散水の禁止	4.5
3. 廃棄物排出 の削減		紙使用の削減と再利用	ミスコピー削減・再利用	4.4
		分別	廃棄物分類の周知	4.6
		廃棄物保管状況	保管場所区分表示	4.5
		整理整頓	廃棄物保管場所の清掃	4.3
4. グリーン購入		グリーン購入の配慮	指定品目を優先購入	4.0
		省エネ機材の使用	エコマーク製品の優先購入	4.0
5. 製品サービス における環境配慮		顧客への情報提供	分別指導、廃棄物規則など	4.8
		苦情・要望対応	発生都度タイムリーな対応	苦情0件
6. 環境コミュニケーション、社会 貢献		EA21 認証マークの活用	積極的な活用	3.8
		振動・騒音・悪臭の防止	作業上の注意	4.0
		近隣の清掃活動	隣接歩道の清掃 ; 毎朝 敷地隣接地の清掃 ; 週1回	5.0
7. 環境経営シス テムの運用		緊急対応の教育と訓練	手順書の理解と訓練	4.2
		環境教育の実施	職場会議の実施	4.0
		環境管理システムの維持	進捗会議実施(3ヶ月に1回)	ほぼ計画 通り
		記録の作成	ファイル保管・整理、電子化推進	2.9
合計				84.1
総合評価				4.2
達成率				84.1%
昨年度達成率 90%				

5-2：次年度の取り組み

① エネルギー・二酸化炭素
次年度も引き続き、こまめな電灯の消灯、エアコンのこまめな温度設定、プラント設備の効率の良い稼働、等、節電に努めます。
② 水使用
水量メーターの定期チェックで水漏れを監視、引き続き節水にも努めます。
③ 廃棄物排出量の削減
ミスコピーの削減や文書記録電子化により、紙使用の削減に努めます。 構内の整理整頓、清掃に努めます。
④ グリーン購入
文具・事務用品等の購入にはエコマーク表示品を選択するよう努めます。 今後、事務機器、重機、等の更新が必要な場合は、グリーン購入法対象製品を選ぶこととします。
⑤ 環境コミュニケーション・社会貢献
引き続きホームページにて環境経営レポートを公開、最新版を掲載します。 振動・騒音については、引き続き、就業時間内での重機作業を守り、過剰な操作を避ける、等、作業上の注意を払います。近隣の清掃活動についても、引き続き行います。また、SDGsの具体的活動に取り組みます。

6. 環境関連法規等の順守状況

法令の名称	要求項目	規制の内容	遵守評価
廃棄物の処理および清掃に関する法律	処分の許可	許可証の有効期間	○
	産業廃棄物管理表	管理表の保管	○
	委託契約書	書面による委託契約	○
	帳簿の作成	処分記載事項 帳簿の保管	○
	保管場所の表示	表示事項	○
同上 埼玉県施行細則	実績報告	年度毎の実績報告	○
消防法	消火器に関する基準	消火器、消化用具の設置（150㎡以上）	○
浄化槽法	浄化槽の管理	清掃、定期点検	○

環境関連法令、条例、地域との同意事項などの逸脱は無く、過去5年間に訴訟・違反はありませんでした。また、周辺住民等からの苦情や要望もありませんでした。

7. 代表者による全体評価と見直し結果

環境管理責任者報告事項	代表者評価
1. 環境目標の達成状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・年度処理量は 11,300tで、目標値より 700t低い結果でした。 ・二酸化炭素の排出量は、目標値に対しマイナスで推移、年度についても目標達成の結果でした。 ・上水の使用量は、4月末から給水停止したものの、それまでの漏水の影響で目標値の 1.6 倍の結果でした。 <p>尚、現状の上水は、別ルート of 給水工事完了、8月19日から給水開始しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下水の使用量は、目標値に対しマイナスで推移、目標達成の結果でした。 ・最終処分量/処理量の割合は、0.11～0.13%で推移、0.18%の管理値内の結果でした。 	<p>コロナウイルス流行、ウッドショックの影響が依然と続き、受入材料の低迷、結果、処理量の目標未達となった。</p> <p>今年3月末にシュッレダー用モーター焼損事故があったが、代替モーター在庫が幸いし、受入れ制限無しで再開することが出来た。現状の顧客を離さない為、受入れ制限は絶対に避ける様、保守メンテ・保守用部材充実を図ります。</p>
2. 環境活動計画の実施及び運用結果	
<p>総合達成率は、84.1%で、前年の 90.2%より低い結果で、新たに設けた項目の点数が低い影響と考えられます。</p>	<p>新たに設けた項目に着目し達成率アップに繋がります。</p>
3. 環境関連法規の遵守状況	
<p>環境関連法規の遵守状況に問題は、見られなかった。</p>	<p>産廃関連の会合情報やEメール情報に注目し法規遵守に努めます。</p>
4. 環境目標及び環境活動計画の策定	
<p>環境目標の処理量については、来期も同じ目標値とし、地下水の使用量については、実績値を基準とした目標値に設定します。上水については、漏水修復後の使用実績にプラスα(冬季凍結対応)を加えた値で設定します。環境活動計画については達成が低い項目に注目し活動します。</p>	<p>上水のモニターを細目に行い漏水発生の早期発見を図ること。進捗状況を報告、早期問題解決に繋げる事。</p>
5. 外部からの環境に関する苦情や要望	
<p>近隣住民からの苦情・要望は、ありませんでした。顧客とのコミュニケーションでは、関係官公署(西部環境)からの指摘事項はあったものの、軽微なレベルでした。</p>	<p>今後も、苦情・要望に対し、迅速な対応、是正対策を行います。</p>

代表者のコメント(見直し後のアウトプット)

経済活動の低迷に伴う受入材料の減少＝処理量減少は、今後も続くと思われるが『構内は綺麗で従業員の対応も良い』と、顧客からの評判は良い。顧客離れを防ぐ為、『顧客第一主義』を念頭に最善の努力を行います。

8.その他

8-1) 木質バイオマス燃料の発電所へ提供によるCO2削減

期 間	木質バイオマス燃料の量	CO2削減量
2016/4/1～2017/3/31	801 t	481 t
2017/4/1～2018/3/31	638 t	345 t
2018/4/1～2019/3/31	335 t	181 t
2019/4/1～2020/3/31	335 t	178 t
2020/4/1～2021/3/31	1,331 t	652 t
2021/4/1～2022/3/31	476 t	233 t

※表中の数量は、川崎バイオマス発電所様より発行の『CO2削減量確認証』によります。

8-2) 取り組み状況の代表画像

【近隣の清掃活動】



清掃前



清掃中



清掃後

【防災訓練の実施】



2022/09/01 訓練前会議風景



2022/09/01 放水消火風景



2022/09/01 放水の的

8-3) 環境意識の向上

エコライフ DAY・WEEKへの参加

2022年(夏) チェックシート配布、参加人数 16名、合計削減 CO2=18,991g

2022年(冬) チェックシート配布、参加人数 13名、合計削減 CO2=54,848g

8-4) 地球規模の社会貢献

2010年4月から、(認定) 特定非営利活動法人 リブ・フォー・ライフ美奈子基金の正会員となり、骨髄バンク維持発展の一助になっています。



8-5) SDGsの取り組み事例

2022年3月、所沢市安松中学校の『キャンプファイヤー』イベントに、廃材木を提供、学生生活の思い出作りに貢献しました。



2022/3/8 キャンプファイヤーの様様

アクセス

ACCESS

関越自動車道「所沢」インターから5分
インター出口から所沢方面へ向かい
浦和所沢バイパス沿いの亀ヶ谷交差点そば



株式会社オーク環境
所沢リサイクルセンター

TEL 04-2944-5612

受付時間 7:30~18:30 (日・祝祭日除く)

<http://www.ohku.jp/>